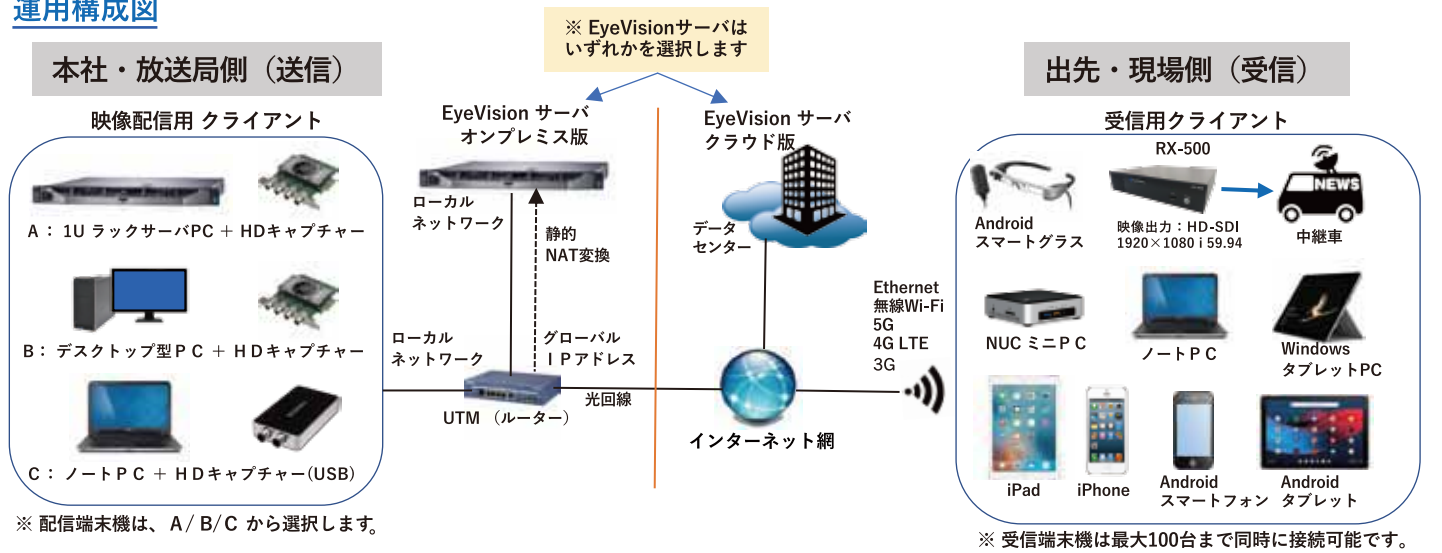


運用構成図



推奨 サーバー実機(認証・配信)

1Uラックサーバー (オンプレミス)
OS: Cent OS (Linux)
CPU:インテル Xeon E3-2234 3.5GHz
メモリ: 16GB, HDD: 1TB

推奨 映像配信用PC端末

1Uラックサーバー型PC
OS: Windows Server 2019 Essentials
CPU:インテル Xeon E3-2234 3.5GHz
メモリ: 16GB, HDD: 1TB

デスクトップ型PC、またはノートPC
OS: Windows 10 Pro 64bit
CPU:インテル Core™ i7-9700 3.9GHz
メモリ: 16GB, HDD: 1TB

推奨 HDキャプチャーユニット

1 チャンネル SDIボード
Magewell Pro Capture SDI

1 チャンネル USB型 SDI dongle
Magewell USB Capture SDI Plus

2 チャンネル SDIボード
Magewell Pro Capture Dual SDI

4 チャンネル SDIボード
Magewell Pro Capture Quad SDI

推奨 送受信用ハードウェア

RX-500

一台でエンコーダ、デコーダ両方の機能を兼ね備えています。現場で送り返し映像を受信し、1対1双方向通信も可能です。

入力:1チャンネルHD-SDI
出力:1チャンネルHD-SDI、HDMI同時出力 (1920×1080 i 59.94 固定)

1U ハーフサイズ
ラックマウント金具により中継車に設置
有線LAN、Wi-Fi、3G、4G LTEの回線で接続

仕様(ソフトウェア)

◆ 映像 ◆

動画圧縮方式	H.264 Baseline, Main Profile
ビットレート(kbps)	32, 64, 128, 256, 512, 1024, 2048, 4096, 6144, Auto (動作量に対する可変)
フレームレート(fps)	2, 5, 10, 15, 30
画角サイズ(入出力)	320×240, 640×360, 640×480, 720×480, 1280×720, 1920×1080
入力方式	Captures SD / HD / 3G / 2K-SDI + embedded audio, HDMI, NTSC
入力信号数	最大 4 系統 (マルチストリーミング機能搭載キャプチャーカード使用時)
出力方式	RX-500 (HD-SDI 1920×1080 i 59.94), Windows PC (HDMI)

◆ 対応OS ◆

Windows PC	Windows OS 7, 8, 8.1, 10, 推奨: Windows 10 Pro 64bit
Android スマホ	Android OS 推奨: 5.0 以降
iPhone, iPad	iOS 推奨: 10 以降

◆ 音声 ◆

音声圧縮方式	SPEEX
ビットレート(kbps)	15×2 (Narrow), 30×2 (Wide), 44×2 (Ultra Wide)
サンプリングレート	8kHz, 16kHz, 32kHz
音声チャンネル	ステレオ 2チャンネル (L,R)

◆ 通信プロトコル ◆ Windows OS, Android OS, iOS 端末機別に設定変更可能

TCP	品質優先モード
UDP	低遅延優先モード

◆ セキュリティポリシー ◆

全パケットの暗号化 EyeVisionにログイン後、映像データ、音声データなどの全てのデータに強度の高いAES-256bit 鍵暗号化を施しています。

多段プロキシ対応、HTTP トンネリングにより複数のプロキシサーバを通過できるように設計しています。

標準価格

期間限定ソフトウェア・スポットレンタル版

中継・イベントなどで必要な時に必要な期間に合わせてスポット契約にてご利用いただけます。

● 7日間スポット利用料金

1ライセンスID : 10,000円
(送信と受信で最小構成は2ライセンスIDです)

● 1ヶ月間スポット利用料金

1ライセンスID : 20,000円
(送信と受信で最小構成は2ライセンスIDです)

※EyeVisionで使用する送信・受信用のPC、SDI入力ボード、スマートフォン等のハードウェアはお客様でご用意願います。

無償でEyeVisionを試用することができます。ご希望の際はお気軽にお問い合わせください。

ソフトウェア・ライセンス買い切り版

ソフトウェアを使う権利(永続ライセンス)に有効期限はありません。

● オンプレミス版(自社立てサーバ)

サーバライセンス(ソフトウェア) 購入 : 600,000円
クライアント 1ライセンス購入 : 70,000円
(送信と受信で最小構成は2ライセンスIDです)
※サーバ実機、配信PC、SDI入力ボードなどハードウェアが別途必要です。

● クラウド版(クラウドサーバ・レンタル)

サーバライセンス(ソフトウェア) 購入 : 600,000円
クライアント 1ライセンス購入 : 70,000円
(送信と受信で最小構成は2ライセンスIDです)
クラウドサーバ・レンタル料金 180,000円(年間)
※配信PC、SDI入力ボードなどハードウェアが別途必要です。

低遅延送り返しシステム
フルHDライブ配信システム

EyeVision-Broadcast Ver.7.9

遅延量 ZERO
究極のリアルタイム映像配信



NEW!

2020年7月 新バージョン Ver.7.9 リリース

放送局の必須アイテム EyeVision

最大フルHD
高精細映像伝送

最大4系統
HD-SDI 映像配信

複数の異なった
レートで同時配信

自動ログイン
自動配信・自動受信

遅延量ゼロで
ライブ配信

マルチデバイス対応

EyeVisionは クライアント・サーバ方式のシステムです。

1つのソフトウェアにはエンコードとデコードの両機能が備わり、ENWAが独自で開発したコーデックにより高画質・低遅延での映像伝送を実現しました。



ENWA Co., Ltd.
映像メディア事業部

〒550-0014
大阪府大阪市西区北堀江 2-1-11 久我ビル北館 8 F
TEL: 06-4390-3522 / FAX: 06-4390-3523

<http://www.enwa.tv>
Mail: info@enwa.tv

2020年6月作成

主要機能1. 低遅延送り返しシステム = 複数の映像素材をマルチストリーミングで同時自動配信

配信側 = 本社（放送局）

受信側 = 出先（中継現場）

最大4系統
映像ソース同時配信

マルチストリーミング
機能搭載

完全自動配信

EyeVisionサーバ

オンプレミス型
または、クラウド型

複数映像ソース
同時受信

必要とする映像を
選択して受信

完全自動受信

一例として

映像ソース1
(ON AIR)



高画質: 1 Mbps
中画質: 524kbps
低画質: 256kbps
※ビットレートは32k~6Mbps
から自由に選択して配信が可能

映像ソース2
(APS送出画像)



NTSC → 変換コンバーター → HD-SDI
※APSの他に、あらゆる映像素材が利用可能

映像ソース3
(報道サブ)



高画質: 1 Mbps
中画質: 524kbps
低画質: 256kbps
2チャンネル音声
L音声 = N-1
R音声 = インカム
(連絡系)

映像ソース4
(制作サブ)



高画質: 1 Mbps
中画質: 524kbps
低画質: 256kbps
2チャンネル音声
L音声 = N-1
R音声 = インカム
(連絡系)

※配信PCとSDI入力ボードを複数追加することで、
映像・音声ソースを制限なく追加が可能です。



スマートフォン
Ethernet
Wi-Fi
3G/4G LTE/5G



スマートグラス



Windows PC



iPad



RX-500



映像出力: HD-SDI
1920×1080 i 59.94

遅延量 0.1秒
※インターネット伝送遅延は含まず

マルチデバイス対応
※対応OS=Windows, iOS, Android

最大100台で
同時受信が可能



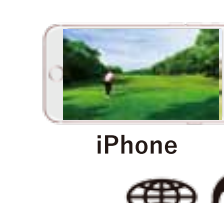
ディレクター



タブレットPC



カメラマン



iPhone



リポーター



アナウンサー

※現場でのネットワーク回線の速度環境に応じて、
適切な映像品質の映像ソースを選択して受信(視聴)が出来ます。

主要機能2. 1対1 双方向通信接続 = 低遅延で双方向掛け合い中継

現場からのライブ映像を
制作・報道のサブ
システムに出力

映像出力: HD-SDI
1920×1080 i 59.94 (固定)



RX-500

▼本社（放送局）からの映像を送信
映像入力: HD-SDI (最大1920×1080)
映像サイズ、ビットレートは任意に設定
(ビットレート: 32k~6Mbps)

▼中継現場からの映像を受信
互いの映像品質は別々に設定が可能



海外、スポーツ、
報道現場から
モバイル中継



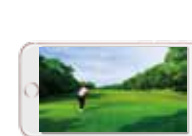
海外、スポーツ、
報道現場から
モバイル中継

iPadやスマートフォンなどのモバイル端末だけで
簡単に高品位なライブ放送が可能です。
放送局とスムーズな掛け合いが出来ます。

最大画角:
1920×1080
ビットレート:
32k~6Mbps



iPad



iPhone



Android
スマートフォン

撮影カメラは モバイル端末

主要機能3. テレビ会議システム = 最大 100 拠点から参加可能



本社 会議室



高度なセキュリティーに対応:
AES256bitにより全ての映像と音声パケットに
鍵暗号化を施しております。

充実した機能:
資料共有、PC画面共有、Webサイト共有、データ転送
録画機能、ホワイトボード、マルチデバイス対応。



iPadで
会議に参加



A支社



B支社



出張先からスマホで
テレビ会議に参加

「EyeVision」の会議システムは、Windows OS, iOS
Android OSのマルチメディアに対応しています。
いつでもどこからでも簡単に手軽に会議室に参加する
ことが出来ます。